



HP Z24i、Z27i、および Z30i IPS ディス プレイ

ユーザー ガイド

© 2013 Hewlett-Packard Development
Company, L.P.

Microsoft®およびWindows®は、米国
Microsoft Corporationの米国およびその他
の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更される
ことがあります。HP 製品およびサービス
に対する保証は、当該製品およびサービス
に付属の保証規定に明示的に記載されてい
るものに限られます。本書のいかなる内容
も、当該保証に新たに保証を追加するもの
ではありません。本書に記載されている製
品情報は、日本国内で販売されていないも
のも含まれている場合があります。本書の
内容につきましては万全を期しておりますが、
本書の技術的あるいは校正上の誤り、
省略に対して責任を負いかねますのでご了
承ください。


本書には、著作権によって保護された所有
権に関する情報が掲載されています。本書
のいかなる部分も、Hewlett-Packard
Companyの書面による承諾なしに複写、複
製、あるいは他言語へ翻訳することはでき
ません。


初版：2013年8月


製品番号：727282-291

このガイドについて

このガイドでは、モニターの特長、モニターの設置方法、および技術仕様について説明します。

 **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

 **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

 **注記：** 重要な補足情報です。

目次

1	製品の特長	1
	HP IPS モニター	1
2	モニターの設置および使用	3
	スタンドの取り付け	3
	背面の各部	4
	Z24i モデル	4
	Z27i および Z30i モデル	5
	ケーブルの接続	6
	フロント パネルの各部	10
	モニターの調整	11
	モニターの電源投入	13
	しみおよび画像の焼き付きに関する HP のポリシー	14
	USB デバイスの接続	14
	モニター スタンドの取り外し	15
	モニターの取り付け	15
	HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使って取り付ける場合	16
	HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使用しないで取り付ける場合	18
	シリアル番号と製品番号の位置	19
	情報カードの位置	19
	ロック ケーブルの取り付け	20
	省電力機能	20
	省電力モード	20
	自動スリープ モード	21
	スリープ タイマー	21
3	その他の情報の参照先	23
	リファレンス ガイド	23
	製品サポート	23
付録 A	技術仕様	24
	Z24i モデル	24
	Z27i モデル	25
	Z30i モデル	26

プリセット ディスプレイ解像度について	27
Z24i モデル	27
Z27i モデル	28
Z30i モデル	29
ユーザー モードの使用	30

1 製品の特長

HP IPS モニター


LCD（液晶ディスプレイ）モニターでは、アクティブマトリクス方式の IPS（In-Plane Switching）パネルを採用しています。モニターのモデルおよび特長は以下のとおりです。

- HP Z24i モデルの場合は、1920×1200 以下の解像度をフル サポートする、24 インチ（対角長 61.0 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- HP Z27i モデルの場合は、2560×1440 以下の解像度をフル サポートする、27 インチ（対角長 68.6 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- HP Z30i モデルの場合は、2560×1600 以下の解像度をフル サポートする、30 インチ（対角長 76.2 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- LED バックライト付きノングレア パネル
- さまざまな角度から鮮明に見ることができる画面表示
- 傾斜角度調整機能
- 横長から縦長モードへのディスプレイ回転機能
- 画面の左右の向きおよび高さを調整可能
- モニター パネルを固定器具に取り付ける場合に便利な取り外し可能なモニター スタンド
- HP クイック リリース 2 により、ワンタッチですばやくモニターを取り付けたり、リリース タブをスライドさせるだけでモニターを取り外したりすることが可能
- スタンド背面に取り付けるオプションの Thin Client 設置ブラケット（別売）
- HP サポートへの問い合わせに必要な情報が記載された、簡単に取り出せる引き出し式情報カード
- VGA アナログ ビデオ入力信号をサポート（一部のモデルにのみケーブルが付属）
- DVI デジタル ビデオ入力信号をサポート（一部のモデルにのみケーブルが付属）
- DisplayPort デジタル ビデオ入力信号をサポート（一部のモデルにのみケーブルが付属）
- HDMI デジタル ビデオ入力信号をサポート（Z27i および Z30i モデルのみ）
- オーディオ出力ヘッドフォン コネクタ（Z27i および Z30i モデルのみ）
- USB 2.0 ハブ（Z24i モデル）または USB 3.0 ハブ（Z27i および Z30i モデル）（アップストリーム ポート（コンピューターに接続）×1、ダウンストリーム ポート（USB デバイスに接続）×4）
- モニターの USB ハブとコンピューターの USB コネクタを接続する USB ケーブルが付属
- 別売の HP スピーカー バーをサポート
- プラグ アンド プレイ機能（オペレーティング システムでサポートされる場合）


- 左右からの視線を遮断するプライバシー フィルター（別売）用スロット（Z24i モデルのみ）
- モニターの背面に別売のセキュリティ ロック ケーブル用のスロットを搭載
- ケーブルやコードの配線に役立つケーブル管理機能
- 設定を簡単にし、画面の最適化を可能にする、オンスクリーン ディスプレイ（OSD）による画面調節機能（複数の言語に対応）
- モニターの設定を調整して、盗難防止機能を有効にする[HP Display Assistant]
- すべてのデジタル入力での HDCP（High-Bandwidth Digital Content Protection）によるコピー防止機能
- モニター ドライバーおよび製品の説明書が収録された『Software and Documentation』（ソフトウェアおよびドキュメンテーション）CD
- 低消費電力の環境要件に準拠したエネルギー セーブ機能
- これらの製品の安全に関するガイドライン、規定、および注意事項は、このモニターに付属の CD に収録されている『HP LCD モニター リファレンス ガイド』に記載されています。

2 モニターの設置および使用

モニターをセットアップするには、モニター、コンピューター システム、およびコンピューターに接続されているその他の装置の電源がオフになっていることを確認してから、以下の作業を行います。

 **注記：** モニターの背面にある主電源スイッチが OFF の位置にあることを確認してください。主電源スイッチを切るとモニターのすべての電源がオフになります。

スタンドの取り付け

 **注意：** LCD パネルの表面には触れないでください。パネル面への圧力によって、液晶に色むらや歪みが発生する場合があります。このような状態になった場合、画面を元に戻すことはできません。

HP クイックリリース 2 を使用してモニターを簡単に動かすことができます。パネルをスタンドに取り付けるには、以下の操作を行います。

1. モニター パネルの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
2. スタンドのマウント プレート上部 (1) を、パネル背面にあるくぼみの上部の縁の下にスライドさせます。
3. スタンドのマウント プレート下部 (2) をくぼみに挿入し、カチッという音がするまで押し込みます。
4. スタンドが所定の位置に固定されると、HP クイック リリース 2 のラッチ (3) が飛び出します。



背面の各部

Z24i モデル



名称	機能
1 USB 2.0 ダウンストリームポート (サイドパネル)	別売の USB デバイスをモニターに接続します
2 主電源スイッチ	モニターのすべての電源をオフにします 注記： モニターを使用していないときにこのスイッチを OFF の位置にすると、モニターの消費電力が最も低い状態になります
3 外部電源コネクタ	外部電源コードをモニターに接続します
4 DisplayPort	DisplayPort ケーブルをモニターに接続します
5 DVI-D	DVI-D ケーブルをモニターに接続します
6 VGA	VGA ケーブルをモニターに接続します
7 USB 2.0 アップストリームコネクタ	モニターの USB ハブポートとホストの USB ポート/ハブを USB ハブ ケーブルで接続します
8 USB 2.0 ダウンストリームポート	別売の USB デバイスをモニターに接続します

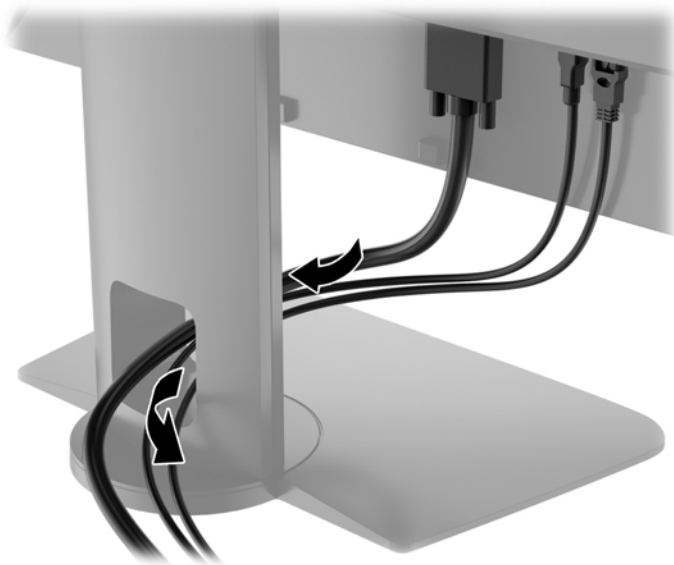
Z27i および Z30i モデル




名称	機能
1 USB 3.0 ダウンストリームポート (サイドパネル)	別売の USB デバイスをモニターに接続します
2 主電源スイッチ	モニターのすべての電源をオフにします 注記: モニターを使用していないときにこのスイッチを OFF の位置にすると、モニターの消費電力が最も低い状態になります
3 外部電源コネクタ	外部電源コードをモニターに接続します
4 DisplayPort	DisplayPort ケーブルをモニターに接続します
5 VGA	VGA ケーブルをモニターに接続します
6 DVI-D	DVI-D ケーブルをモニターに接続します
7 HDMI	HDMI ケーブルをモニターに接続します
8 オーディオ出力	ヘッドフォンまたは別売の HP スピーカー バーをモニターに接続します
9 USB 3.0 アップストリームポート	モニターの USB ハブポートとホストの USB ポート/ハブを USB ハブ ケーブルで接続します
10 USB 3.0 ダウンストリームポート	別売の USB デバイスをモニターに接続します

ケーブルの接続

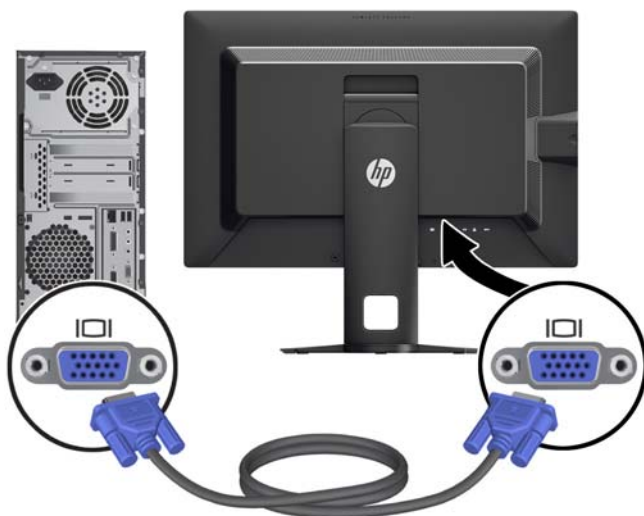
1. コンピューターの近くの作業がしやすく通気の良い場所にモニターを置きます。
2. ケーブルを接続する前に、ケーブルをスタンド中央のケーブル配線穴に通しておきます。



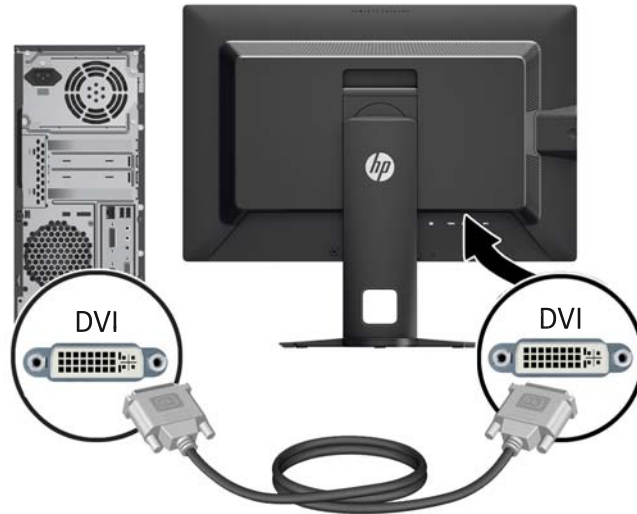
3. モデルおよび構成に応じて、DisplayPort、DVI、HDMI、またはVGAのどれかのビデオケーブルでコンピューターとモニターを接続します。

 **注記：** このモニターでは、アナログまたはデジタル入力がサポートされます。ビデオモードは、使用するビデオケーブルの種類によって決まります。入力系統から、有効なビデオ信号がモニター側で自動的に判別されます。手動でビデオ入力信号を選択するには、モニターのフロントパネルにある**入力ボタン**を押すか、**メニューボタン**を押してオンスクリーンディスプレイ (OSD) 機能を使用します。

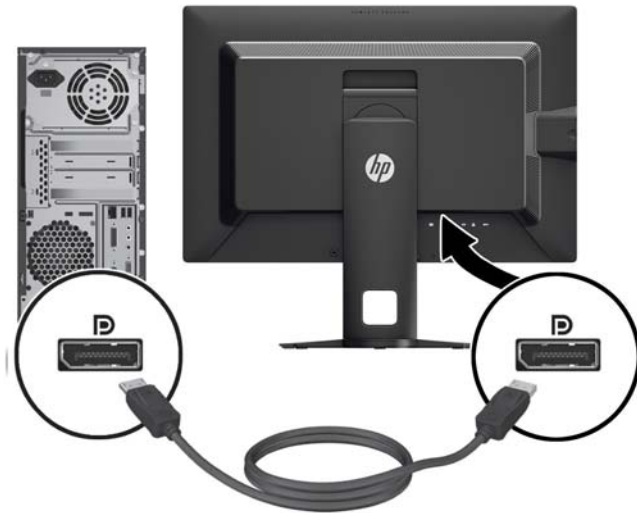
- アナログ操作の場合は、VGAビデオケーブルの一方の端をモニターのリアパネルのVGAコネクタに接続し、もう一方の端をコンピューターのVGAコネクタに接続します（一部のモデルにのみケーブルが付属）。



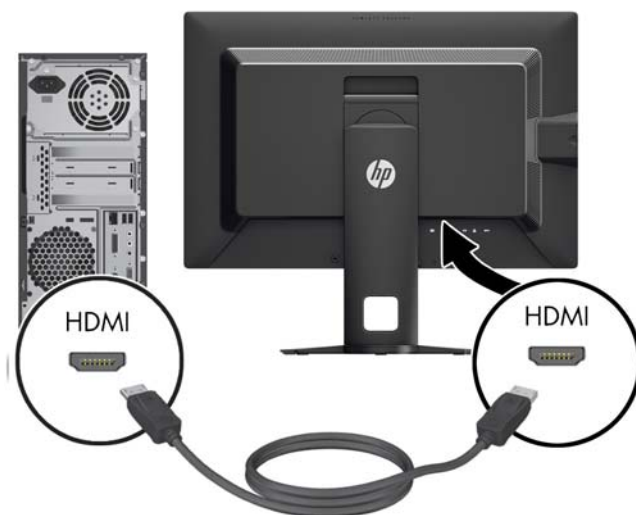
- DVI デジタル操作の場合は、DVI-D ビデオ ケーブルの一方の端をモニターのリア パネルの DVI コネクタに接続し、もう一方の端をコンピューターの DVI コネクタに接続します（一部のモデルにのみケーブルが付属）。




- DisplayPort デジタル操作の場合は、DisplayPort ビデオ ケーブルの一方の端をモニターのリア パネルの DisplayPort コネクタに接続し、もう一方の端をコンピューターの DisplayPort コネクタに接続します（一部のモデルにのみケーブルが付属）。

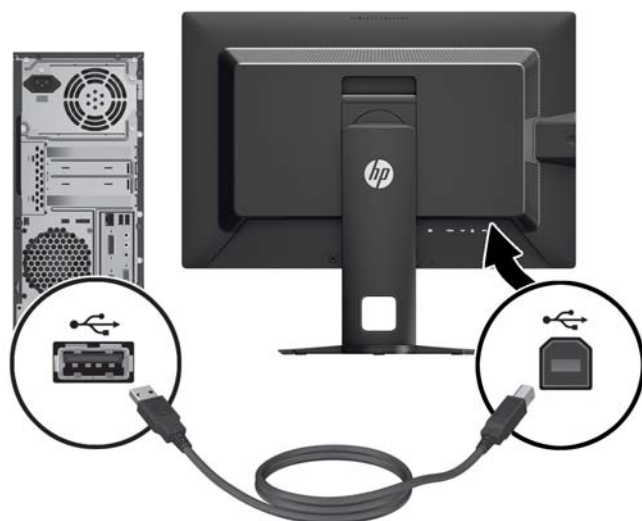


- HDMI デジタル操作の場合（Z27i および Z30i モデルのみ）、HDMI ビデオ ケーブルの一方の端をモニターのリア パネルの HDMI 入力端子に接続し、もう一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します（一部のモデルにのみケーブルが付属）。



4. 付属の USB ハブ ケーブルの一方の端をコンピューターの背面の USB ハブ ポートに接続して、もう一方の端をモニターの USB アップストリーム コネクタに接続します。

 **注記：** Z24i モデルは USB 2.0 をサポートします。Z27i および Z30i は USB 3.0 をサポートします。



5. 電源コードの一方の端をモニターの背面の外部電源コネクタに接続して、もう一方の端を電源コンセントに接続します。



⚠ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。






電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに接続してください。


モニターへの外部電源の供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っばらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

フロント パネルの各部



名称	機能
1 	メニュー ボタン オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします
2 	－ (マイナス) ボタン OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を逆方向に移動したり調整レベルを下げたりできます
3 	プラス/入力ボタン OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を順方向に移動したり調整レベルを上げたりできます OSD メニューが表示されていないときに押すと、入力ボタンが有効になりビデオ信号入力を選択できます
4 	OK/自動調整ボタン OSD メニューが表示されているときに押すと、強調表示されたメニュー項目が選択されます OSD メニューが表示されていないときに押すと、自動調整機能が有効になり画面表示を最適化できます
5 	電源ボタン モニターの電源のオン/オフを切り替えます 注記: モニターのリア パネルにある主電源スイッチがオンの位置になっていることを確認して、モニターの電源を入れます。

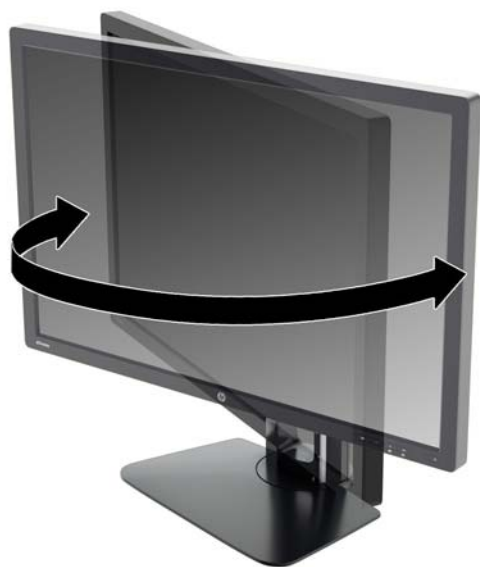
 **注記:** HP Customer Self Repair Services Media Library (<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト) から、OSD メニューのシミュレーションを見ることもできます。お使いのモニターのモデルを選択し、[On Screen Display (OSD) simulator]を選択してください。

モニターの調整

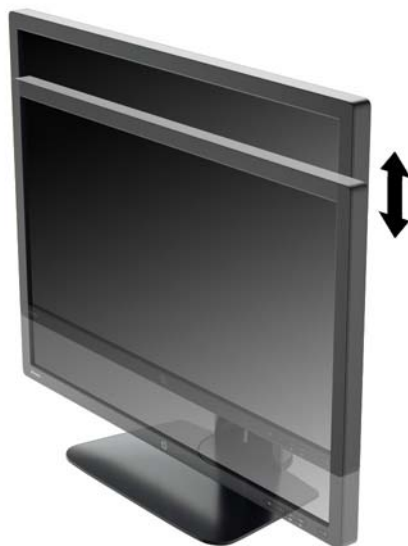
1. モニターのパネルを前または後ろに傾けて、見やすい位置に設定します。



2. モニターを左または右に回転させて、最適な表示角度に設定します。



3. モニターの高さを、作業環境に合った見やすい位置に調整します。モニター パネルの上端は、目の高さを超えないようにしてください。眼鏡やコンタクト レンズなどを使用している場合は、モニターの位置を低くし、傾ける方が作業しやすい場合があります。作業時の姿勢を調整した場合は、モニターの位置も必ず調整しなおしてください。




4. 必要に応じて、モニターの表示方向を横向きから縦向きに回転できます。
- モニターが最も高い位置になるように調整してから、完全に後ろに傾いた位置まで傾斜角度を調整します (1)。
 - モニターを時計回りに 90°回転させて、横向きから縦向きに変更します (2)。

△ 注意： 回転させるとき、モニターが最も高い位置で完全に後ろに傾斜していないと、モニター パネルの右下隅がモニター台に接触するため、モニターが損傷するおそれがあります。

別売のスピーカー バーをモニターに取り付ける場合は、モニターを回転させてから取り付けてください。モニターを回転させてから取り付けないと、モニターの回転中にスピーカー バーが台に接触し、モニターまたはスピーカー バーが損傷する可能性があります。




 **注記：** 情報を縦向きに表示するには、『Software and Documentation』（ソフトウェアおよびドキュメンテーション）CD に収録されている[HP Display Assistant]ソフトウェアをインストールします。オンスクリーン ディスプレイ（OSD）メニューの配置も縦向きに変更できます。OSDメニューを回転するには、フロント パネルにある**メニュー** ボタンを押し、メニューから**[OSD Control]**（OSD コントロール）→**[Rotate OSD]**（OSD の回転）の順に選択して、OSDメニューにアクセスします。


モニターの電源投入


1. モニターのリア パネルにある主電源スイッチをオンの位置に設定します。
2. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。
3. モニターのフロント パネルにある**電源**ボタンを押してモニターの電源を入れます。



 **注意：** モニターに長時間*一定の画像を表示したままにしておくと、残像が表示されることがあります。モニター画面に残像が表示されないようにするには、常にスクリーン セーバー アプリケーションを有効に設定しておくか、長時間モニターを使用しないときはモニターの電源を切ります。残像はすべてのLCD画面で発生する可能性があります。一定の時間が経過すると自然に消えます。画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

*ここで長時間とは、同じ静止画像が表示されたまま連続して 12 時間経過した状態を指します。

 **注記：** 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、**電源**ボタンのロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの**電源**ボタンを 10 秒程度押し続けます。

 **注記：** 電源ランプはオンスクリーン ディスプレイ（OSD）メニューで無効にできます。モニターのフロント パネルの**メニュー** ボタンを押し、**[Management]**（マネージメント）→**[Bezel Power LED]**（ベゼルの電源ランプ）→**[Off]**（オフ）の順に選択します。

モニターの電源が入ると、モニター ステータス メッセージが 5 秒間表示されます。このメッセージには、現在アクティブなビデオ入力信号、ソース自動切り換え設定のステータス（オンまたはオフ、工場出荷時の初期設定はオン）、初期設定のソース信号（工場出荷時の初期設定は DisplayPort）、現在のプリセット ディスプレイ解像度、および推奨されるプリセット ディスプレイ解像度が示されます。

モニターは入力信号をスキャンしてアクティブな入力を検出し、その入力を使用して画面を表示します。2つ以上の入力が入力された場合は、初期設定の入力ソースが表示されます。初期設定のソースがアクティブな入力に含まれていない場合は、最も優先順位の高い入力が表示されます。フロントパネルの **メニュー** ボタンを押し、[Input Control] (入力コントロール) → [Default Input] (初期設定の入力) の順に選択すると、OSD で初期設定のソースを変更できます。


しみおよび画像の焼き付きに関する HP のポリシー

IPS モデルのモニターは、非常に広い視野角と高画質を実現する IPS (In-Plane Switching) ディスプレイ技術で設計されています。IPS モニターはさまざまな高画質用途に適しています。ただし、このパネル技術は、静止画像、停止画像、または固定画像を長時間スクリーンセーバーを使用しないで表示するような用途には向いていません。そのような用途には、カメラによる監視、ビデオゲーム、マーケティングロゴ、画面に長時間表示されるテンプレートなどがあります。静止画像は、汚れやしみのように見える画像の焼き付きをモニター画面上に発生させることがあります。

1 日中使い続けたために画像の焼き付きが発生したモニターは、HP の保証の対象外です。画像の焼き付きが発生しないようにするには、モニターを使用しないときは常にモニターの電源を切断するか、電源管理設定を使用して、システムがアイドル状態になるとディスプレイの電源が切断されるようにします (システムでサポートされている場合)。

USB デバイスの接続

USB ポートには、デジタル カメラ、USB キーボードや USB マウスなどのデバイスを接続できます。4つの USB ダウンストリーム ポートがあります (2つは背面、2つは側面)。

 **注記:** モニターの USB ポートを有効にするには、USB ハブ ケーブルをモニターからコンピューターに接続する必要があります。「[6 ページの「ケーブルの接続」](#)」の手順 4 を参照してください。



モニター スタンドの取り外し

モニターを壁掛け式にしたり、またはスイング アームやその他の固定器具を取り付けたりするために、モニター パネルからスタンドを取り外すことができます。

⚠ 注意： モニター台の取り外し作業を始める前に、モニターの電源が切られていること、および電源ケーブルとビデオ ケーブルが電源コンセントやコンピューターから取り外されていることを確認してください。また、モニターに接続されているすべての USB ケーブルを取り外してください。

1. モニターからビデオ ケーブル、電源ケーブル、および USB ケーブルを取り外します。
2. モニターの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
3. モニター下部の中央近くにあるラッチを押して、HP クイック リリース 2 のロックを解除します (1)。
4. スタンドの下部を上方向に回転させ、マウント プレートに隠れていたパネルのくぼみが完全に見えるようにします (2)。
5. スタンドをスライドさせて、くぼみから取り外します (3)。



モニターの取り付け

モニター パネルは、壁、スイング アーム、またはその他の固定器具に取り付けることができます。

HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使って取り付ける方法と、HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使わずに取り付ける方法があります。

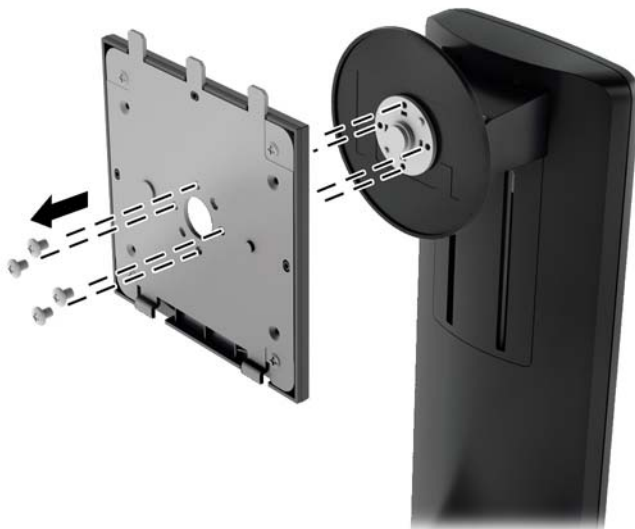
📄 注記： この装置は、UL または CSA 規格に準拠した取り付け器具で支えられるように設計されています。

⚠ 注意： このモニターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。このモニターに他社製の固定器具を取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチのネジ穴が 4 個ある器具で、長さ 10 mm のネジを使用する必要があります。これより長いネジは、モニターを損傷させるおそれがありますので使用しないでください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、モニター本体の質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、モニターに付属の電源コードおよびビデオ ケーブルを使用してください。

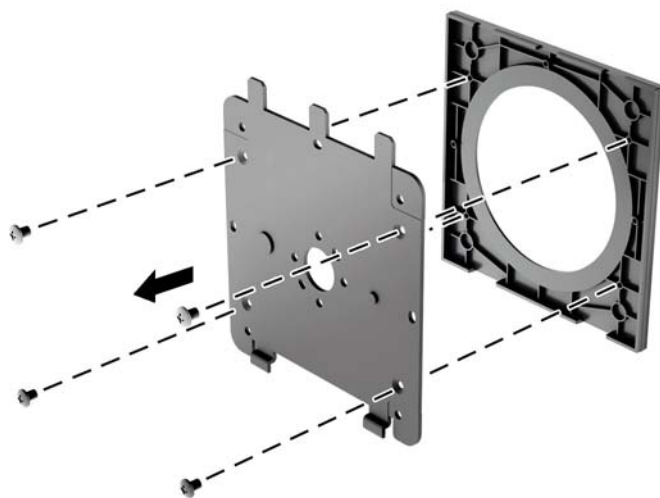
HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使って取り付ける場合

HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使ってモニター パネルを固定器具に取り付けるには、以下の操作を行います。

1. マウント プレートスタンドの先端部に固定している 4 つのネジを取り外します。



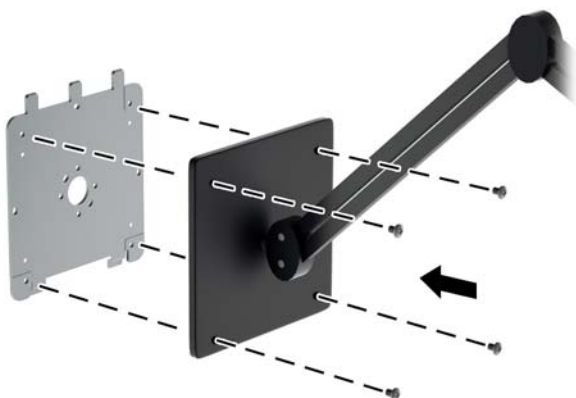
2. 4 つのネジを取り外して、マウント プレートカバーから取り外します。



3. モニター パネル背面にある VESA 基準の取り付け穴から 4 つのネジを取り外します。



4. モニター パネル背面にある VESA 基準の取り付け穴から取り外した 4 つのネジを使って、マウント プレート を所定の壁またはスイング アームに取り付けます。

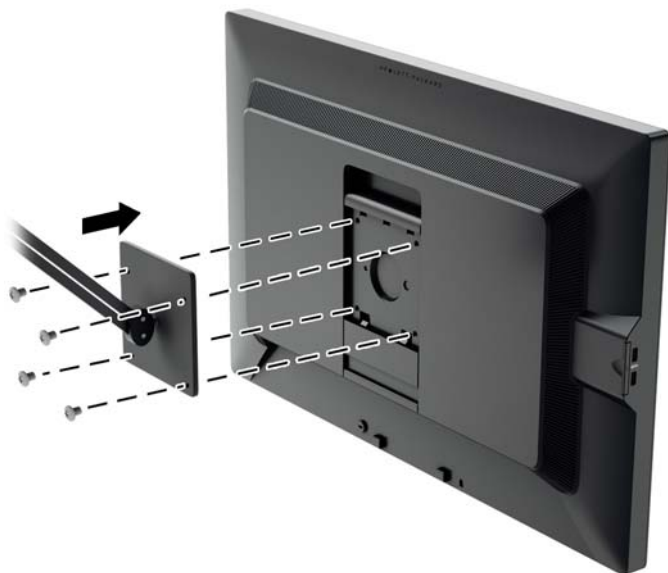


5. 壁またはスイング アーム等に取り付けたマウント プレートにモニター パネル背面のくぼみの位置をそろえ、プレートの上からモニターを差し込んで、しっかりと固定されるように押し込みます。モニターが安全に固定されると、モニターのリリース ラッチが飛び出します。




HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使用しないで取り付ける場合

HP クイック リリース 2 の取り付け器具を使用しないで、モニター パネルを固定器具に直接取り付ける場合は、モニター パネル背面にある VESA 基準の取り付け穴から取り外した 4 つのネジを使って、モニター パネル背面に取り付け器具を装着します。



シリアル番号と製品番号の位置

シリアル番号と製品番号は、モニター本体のリアパネル上のラベルに記載されています。お使いのモデルのモニターについて HP にお問い合わせになるときに、これらの番号が必要になる場合があります。

 **注記：** 場合によっては、ラベルを読むためにモニター本体をある程度回転させる必要があります。



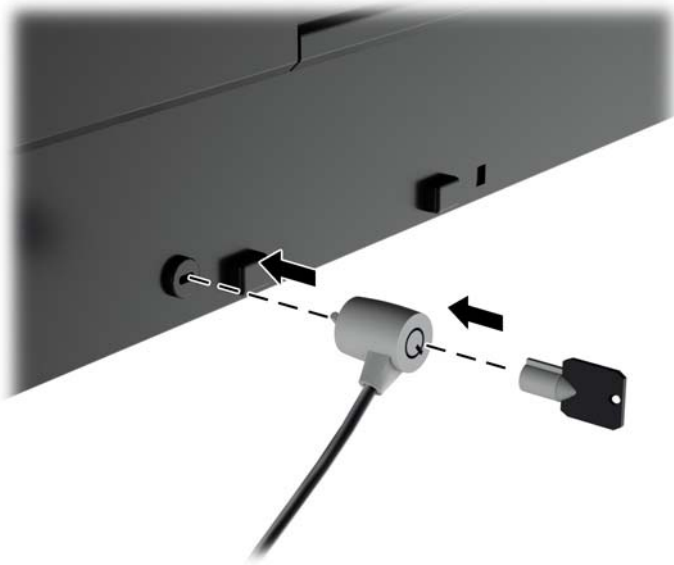
情報カードの位置

識別情報は、引き出し式カードに記載されています（モニター背面のラベルにも記載されています）。このカードは、パネルの左側面にある USB ポートの裏側から引き出します。保証サポート情報（モデル番号、シリアル番号、製品番号）はカード（およびラベル）の前面に、規定情報はカードの背面に記載されています。



ロック ケーブルの取り付け


別売のロック ケーブルを使用して、モニターを固定物に固定できます。



省電力機能

このモニターでは、省電力状態がサポートされます。水平同期信号と垂直同期信号の一方または両方が検出されない場合、モニターは省電力状態になります。このように信号が検出されない場合は、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。モニターが省電力状態になると、0.5 W の電力しか消費されません。短時間のウォームアップ後に通常の動作モードに戻ります。

エネルギー セーブ機能の設定の手順について詳しくは、コンピューターに付属の説明書を参照してください（エネルギー セーブ機能は、省電力機能、パワー マネージメント機能、節電機能など、説明書によって名称が異なる場合があります）。

 **注記：** モニターの省電力機能は、エネルギー セーブ機能を備えたコンピューターに接続されている場合にのみ有効です。

モニターのエネルギー セーブ ユーティリティ内で設定値を選択すると、事前に決めた時刻にモニターが省電力状態になるように設定することもできます。モニターのエネルギー セーブ ユーティリティによってモニターが省電力状態になると、電源ランプはオレンジ色で点滅します。


省電力モード

このモニターは、モニターの使用中に OSD ですばやく調整できる省電力モードをサポートします。省電力モードでは、主に LED バックライトの電流（ディスプレイの輝度）を段階的に節約することにより、モニターの消費電力を抑えることができます。省電力のレベルは調整されていませんが、製品準拠プロセスで実施された電力測定値に基づいています。

省電力設定を調整するには、モニターのフロント パネルにある **[Menu]**（メニュー）ボタンを押して OSD メニューを開き、**[Management]**（マネージメント）→**[Power-Saver Mode]**（省電力モード）の順に選択します。省電力モードの値を以下のどれかに設定します。

- Off
- 10%節電

- 20%節電
- 30%節電
- 40%節電
- 50%節電

 **注記：** 節電率は複数ユニットの事前テストに基づいています。実際の電力削減効果や画面表示はユニットごとに異なる可能性があります。

節電率を調整しても、USB ポートの供給電力に影響はありません。

自動スリープ モード

これらのディスプレイは、ディスプレイの省電力状態を有効または無効にすることができる、[**Auto-Sleep Mode**] (自動スリープ モード) という OSD オプションをサポートしています。自動スリープモードが有効になっている場合 (初期設定で有効)、ホスト PC から低電力モードの信号 (水平同期信号と垂直同期信号のどちらかが検出されない状態) を受け取ると、モニターは省電力状態になります。

省電力状態のスリープ モードになると、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。この状態のモニターの消費電力は 0.5W 未満です。ホスト PC からアクティブな信号を受け取ると (ユーザーがマウスやキーボードを操作した場合など)、モニターはスリープ モードから復帰します。

スリープ タイマー

OSD オプションのスリープ タイマーは、毎日決まった時刻にモニターを省電力状態 (スリープ モード) に切り替えたり、省電力状態から復帰したりするように設定できる省電力機能です。これは、節電だけでなく、ディスプレイの寿命を延ばすためにも役立ちます。


スリープ タイマー モードには 5 つの設定があります。

- Set Current Time (現在の時刻の設定)
- Set Sleep Time (電源オフの時刻の設定)
- Set On Time (電源オンの時刻の設定)
- Timer: On/Off (タイマー : オン/オフ)
- Sleep Now (スリープ モードの実行)

タイマーを設定するには、以下の操作を行います。

1. モニターのフロント パネルの **メニュー** ボタンを押して [**OSD Menu**] (OSD メニュー) を表示します。
2. メニューを下に移動して [**Management**] (マネージメント) を強調表示します。
3. **OK** ボタンを押して [**Management**] を選択します。

4. メニューを下に移動し、**[Sleep Timer]** (スリープ タイマー) → **[Set Current Time]**の順に強調表示して選択します。

 **注記:** 必ず現在の時刻をあらかじめ設定しておいてから**[Sleep Time]** (電源オフの時刻) や**[On Time]** (電源オンの時刻) を設定してください。時刻は 24 時間単位で表示されます。たとえば、午後 1 時 15 分は 13 時 15 分と表示されます。

電源の障害が発生するか、またはモニターへの電力供給が遮断されると、タイマーが 00:00 にリセットされます。その場合は、スリープ タイマーをリセットする必要があります。

5. **OK** ボタンを一度押すと調整モードとなり、時間が点滅します。
6. **-** (マイナス) ボタンおよび **+** (プラス) ボタンを使用して時間を設定します。
7. **OK** ボタンを再度押すと、分が点滅します。
8. **-** ボタンおよび **+** ボタンを使用して分を設定します。
9. **OK** ボタンを押すと、設定した時刻が確定します。
10. 現在時刻を設定すると、自動的に**[Set Sleep Time]**へ移動し、時間が強調表示されて点滅します。手順 6~9 を繰り返し行って電源オフの時刻を調整します。
11. 電源オフの時刻を設定しない場合は、**OK** ボタンを 2 回押し、**[Save and Return]** (保存して戻る) を選択してメニューを終了します。
12. 電源オフの時刻を設定すると、自動的に**[Set On Time]**へ移動し、時間が強調表示されて点滅します。手順 6~9 を繰り返し行って電源オンの時刻を調整します。
13. **[Timer]**を**[On]**に設定し、**[Sleep Timer]**の設定を有効にします。
14. 設定が完了したら、**[Save and Return]**を押してメニューを終了します。

5 番目の選択項目**[Sleep Now]** (スリープ モードの実行) を選択すると、モニターのバックライトがオフになり、スリープ モードになります。設定した電源オンの時刻になるか、またはモニター ボタンを押すと、電源がオンになります。

3 その他の情報の参照先

リファレンス ガイド


以下について詳しくは、モニターに付属の CD に収録されている『HP LCD モニター リファレンス ガイド』を参照してください。

- モニター パフォーマンスの最適化
- 安全および保守に関するガイドライン
- CD からのソフトウェアのインストール
- オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用
- Web サイトからのソフトウェアのダウンロード
- 規定に関するご注意
- 一般的なトラブルの解決方法および推奨される対処方法

盗難防止について詳しくは、モニターに付属の CD に収録されている『HP Display Assistant ユーザーガイド』を参照してください。

製品サポート


モニターの使用および調整について詳しくは、<http://www.hp.com/support/> を参照してください。国または地域を選択し、[製品サポート 保守情報]を選択してから、お使いのモニターのモデルを検索フィールドに入力します。

 **注記：** モニターの操作説明書、リファレンス ガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/support/> から入手できます。

このガイド、または『HP LCD モニター リファレンス ガイド』に記載されている情報では問題に対処できない場合は、サポート窓口にお問い合わせください。日本での製品サポートについては、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。


以下の作業を実行できます

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記：** 特定の言語でチャット サポートを利用できない場合は、英語でご利用ください。

- サポート窓口で電子メールで問い合わせる
- サポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービス センターを探す

A 技術仕様

 **注記：** 以下の仕様はすべて、HP 製品の各コンポーネントの製造元から提供された標準的な仕様を表しています。このため、実際の動作時の数値とは異なる場合があります。

Z24i モデル

ディスプレイ タイプ	61.0 cm ワイド スクリーン IPS LCD	24 インチ ワイド スクリーン
表示可能画像サイズ	61.0 cm (対角方向)	24 インチ (対角方向)
最大質量 (非梱包時)	7.0 kg	15.3 ポンド
寸法 (モニター台を含む)		
高さ (最も高い位置のとき)	52.5 cm	20.7 インチ
高さ (最も低い位置のとき)	40.5 cm	15.9 インチ
奥行き	23.8 cm	9.4 インチ
幅	56.0 cm	22.0 インチ
最大グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 1920×1200 (60 Hz) デジタル入力	
最適グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 1920×1200 (60 Hz) デジタル入力	
環境条件 動作保証温度：		
動作時	5~35°C	41~95°F
保管時	-20~60°C	-4~140°F
電源	100~240 VAC、50/60 Hz	
入力端子	VGA コネクタ×1、DVI コネクタ×1、 DisplayPort コネクタ×1 (付属するケーブル の種類は地域によって異なります)	

注記： この製品の最新の仕様またはその他の仕様については、<http://www.hp.com/go/productbulletin/> (英語サイト) にアクセスして、該当するディスプレイ モデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

Z27i モデル

ディスプレイ タイプ	68.6 cm ワイド スクリーン IPS LCD	27 インチ ワイド スクリーン
表示可能画像サイズ	68.6 cm (対角方向)	27 インチ (対角方向)
最大質量 (非梱包時)	7.6 kg	16.7 ポンド
寸法 (モニター台を含む)		
高さ (最も高い位置のとき)	54.0 cm	21.3 インチ
高さ (最も低い位置のとき)	42.0 cm	16.6 インチ
奥行き	24.2 cm	9.6 インチ
幅	64.1 cm	25.2 インチ
最大グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 2560×1440 (60 Hz) デジタル入力	
最適グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 2560×1440 (60 Hz) デジタル入力	
環境条件 動作保証温度 :		
動作時	5~35°C	41~95°F
保管時	-20~60°C	-4~140°F
電源	100~240 VAC、50/60 Hz	
入力端子	VGA コネクタ×1、DVI コネクタ×1、HDMI 出力端子×1、DisplayPort コネクタ×1 (付 属するケーブルの種類は地域によって異 なります)	

注記： この製品の最新の仕様またはその他の仕様について詳しくは、<http://www.hp.com/go/productbulletin/> (英語サイト) にアクセスして、該当するディスプレイ モデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

Z30i モデル

ディスプレイ タイプ	76.2 cm ワイド スクリーン IPS LCD	30 インチ ワイド スクリーン
表示可能画像サイズ	76.2 cm (対角方向)	30 インチ (対角方向)
最大質量 (非梱包時)	10.0 kg	22.0 ポンド
寸法 (モニター台を含む)		
高さ (最も高い位置のとき)	60.1 cm	23.7 インチ
高さ (最も低い位置のとき)	48.1 cm	18.9 インチ
奥行き	26.6 cm	10.5 インチ
幅	69.0 cm	27.2 インチ
最大グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 2560×1600 (60 Hz) デジタル入力	
最適グラフィックス解像度	1920×1200 (60 Hz) アナログ入力 2560×1600 (60 Hz) デジタル入力	
環境条件 動作保証温度 :		
動作時	5~35°C	41~95°F
保管時	-20~60°C	-4~140°F
電源	100~240 VAC、50/60 Hz	
入力端子	VGA コネクタ×1、DVI コネクタ×1、HDMI 出力端子×1、DisplayPort コネクタ×1 (付 属するケーブルの種類は地域によって異 なります)	

注記: この製品の最新の仕様またはその他の仕様について詳しくは、<http://www.hp.com/go/productbulletin/> (英語サイト) にアクセスして、該当するディスプレイ モデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

プリセット ディスプレイ解像度について

以下の表に示すディスプレイ解像度はこのモニターで使用される最も標準的なもので、工場出荷時設定として設定されています。モニターによってこれらのプリセット モードが自動的に認識され、正しいサイズの画像が画面の中央に表示されます。

Z24i モデル

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×1024	63.981	60.02
6	1440×900	55.935	59.887
7	1680×1050	65.29	59.954
8	1920×1080	67.5	60.00
9	1920×1200	74.038	59.950
10	1920×1200	74.556	59.885

プリセット	タイミング名	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	480p	720×480	31.469	59.94
2	576p	720×576	31.25	50
3	720p50	1280×720	37.5	50
4	720p60	1280×720	45	60
5	1080p50	1920×1080	56.25	50
6	1080p60	1920×1080	67.5	60

Z27i モデル

プリ セット	ピクセル フォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45.00	59.94
6	1280×800	49.702	59.81
7	1280×1024	63.981	60.02
8	1366×768	47.712	59.79
9	1440×900	55.935	59.887
10	1600×900	55.935	59.887
11	1680×1050	65.29	59.954
12	1920×1080	67.5	60.00
13	1920×1200	74.038	59.950
14	1600×1200	75.00	60.000
15	1920×1200	74.556	59.885
16	2560×1440	88.787	59.951

プリ セット	タイミング名	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	480p	720×480	31.469	59.94
2	576p	720×576	31.25	50
3	720p50	1280×720	37.5	50
4	720p60	1280×720	45	60
5	1080p50	1920×1080	56.25	50
6	1080p60	1920×1080	67.5	60

Z30i モデル

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45.00	59.94
6	1280×800	49.702	59.81
7	1280×1024	63.981	60.02
8	1366×768	47.712	59.79
9	1440×900	55.935	59.887
10	1600×900	55.935	59.887
11	1680×1050	65.29	59.954
12	1920×1080	67.5	60.00
13	1920×1200	74.038	59.950
14	1600×1200	75.00	60.000
15	1920×1200	74.556	59.885
16	2560×1440	88.787	59.951
17	2560×1600	98.713	59.972

プリセット	タイミング名	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	480p	720×480	31.469	59.94
2	576p	720×576	31.25	50
3	720p50	1280×720	37.5	50
4	720p60	1280×720	45	60
5	1080p50	1920×1080	56.25	50
6	1080p60	1920×1080	67.5	60

ユーザー モードの使用

以下のような場合、ビデオ コントローラーから送られてくる信号がプリセット モードと一致しないことがあります。

- 標準グラフィックス アダプターを使用していない場合
- 標準グラフィックス アダプターを使用しているがプリセット モードを使用していない場合

このような場合、オンスクリーン ディスプレイ メニューでモニターのパラメーターを再調整する必要があります。変更は、適用したいモードすべてに対して行うことができ、メモリに保存されます。モニターには新しい設定が自動的に保存され、これらのモードはプリセット モードと同様に自動的に認識されます。プリセット モードの他に、10 以上のユーザー モードを新しく登録して保存できます。